

キビタン健康ネット

救急機能の運用について

～救急災害時における診療情報の利活用～



一般社団法人 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会

2024/4

はじめに

救急時や災害時において、過去の診療情報等を閲覧したい場合などに、『救急機能』を利用して診療情報共有を行える機能のご説明資料です。

『救急機能』は、キビタン健康ネット登録の有無に関わらず、リアルタイムに情報共有を行うことができる機能です。

【方法】

- 情報提供施設のみ運用可能。
- 閲覧したい施設のID-LinkまたはHumanBridgeにアクセスし、閲覧施設の患者IDで検索。
- 利用後、協議会への報告は必須。

【期待される効果】

- キビタン健康ネットの最大の目的である、救急と災害時の利活用が可能。
- 閲覧先の患者IDの確認が出来れば、すぐに情報を閲覧可能となる。
- 夜間や休日に限らず、ほぼ24時間365日運用可能なため利用ケースが増える。

個人情報共有の際の個人情報保護法の取り扱い

キビタン健康ネットによる患者の診療情報共有については、個別の同意書記載による運用が原則です。

『救急機能』における運用については、

「人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき」（個人情報保護法第23条第1項第2号）や、「公衆衛生の向上に特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき」（同項第3号）に該当すれば、必要な個人情報の提供に際して、本人の同意を得る必要はありません。 [2020年4月28日付厚生労働省医政局総務課事務連絡より]

に基づき、救急や災害時における患者の情報閲覧について口頭同意なく情報共有する運用を行っています。

適用される事例と情報共有の手続きについて

救急搬送された患者が他医療機関での受診情報について、医師等が閲覧したい場合に、救急機能*1を利用して運用を行う。

他医療機関の患者IDを確認し閲覧後、カルテに閲覧したことを記録すると共に、救急閲覧報告書を協議会へ送付する。

なお、上記方法による閲覧は一時的であるため継続して閲覧する場合は、これまで通り診療情報共有同意書により連携手続き*2を行う。

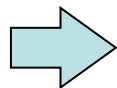
*1 キビタン健康ネットでは『救急機能』と呼称します。なお、ID-LinkはEMS機能、HumanBridgeは緊急カルテ機能としています。

*2 本人が意識不明等の場合は、家族等から同意を得る。

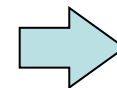


運用について

[通常の場合] (継続して共有, 閲覧希望)
同意書取得



協議会にて
情報登録



情報提供施設にて
公開登録



※初めて参照したい場合、閲覧できるまでに半日以上かかる。

[救急機能を利用する場合]



他医療機関で受診
歴があるので画像
などを閲覧したい。



救急ルールにて閲覧



報告書



閲覧後3日以内に
閲覧報告書を送付

※他医療機関の患者IDを確認してすぐに閲覧。

救急時における運用の流れ

患者搬送施設（情報参照側）

1. 患者搬送施設（参照施設）の医師等が情報を閲覧したい場合、職員は、参照したい他医療機関の職員へ該当患者IDを電話等で確認する。

※診察券等での確認でも可。

運用の流れ[ID-Link]

患者搬送施設 (情報参照側)

2. 参照施設は、キビタン健康ネットポータルサイトから施設名を選択した際に [ID-Link] が開いた場合、閲覧先の **“患者ID@ems”** と入力する。

1. 連携患者選択画面の患者 ID 入力欄に「**患者 ID@ems**」と入力し、Enter キー押下、もしくは をクリックします。



患者 ID 098765432@ems

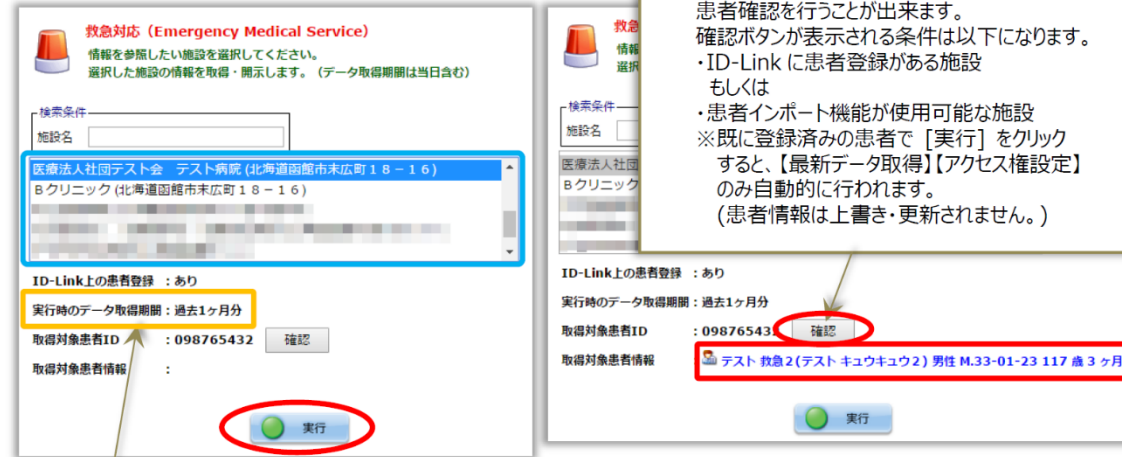
患者 ID の桁数は、対象施設の運用桁数に自動的に補正されるようになっています。頭の 0 埋めを行う必要はありません。

3. 連携施設一覧から対象の医療機関を選択し、**“確認”** ボタンで患者情報を確認して **から** 「実行」 ボタンを押す。

4. カレンダーが表示されたら閲覧開始。

2. 連携施設の一覧が表示されます。施設名での検索で表示施設を絞り込み、対象施設を選択した後に、[実行] をクリックします。

情報を取得したい施設の「ID-Link 上の患者登録」が「なし」になっていても、HIS に患者登録があると取得可能ですので、「なし」であっても実行してください。



患者確認を行うことが出来ます。確認ボタンが表示される条件は以下になります。

- ・ID-Link に患者登録がある施設
- もしくは
- ・患者インポート機能が使用可能な施設

※既に登録済みの患者で [実行] をクリックすると、【最新データ取得】【アクセス権設定】のみ自動的に行われます。(患者情報は上書き・更新されません。)

ID-Link上の患者登録 : あり
実行時のデータ取得期間 : 過去1ヶ月分
取得対象患者ID : 098765432 **確認**
取得対象患者情報 : テスト 救急2(テスト キュウキュウ2) 男性 M.33-01-23 117歳 3ヶ月

実行

運用の流れ[HumanBridge]

患者搬送施設（情報参照側）

- 参照施設は、キビタン健康ネットポータルサイトから施設名を選択した際に[HumanBridge]が開いた場合、緊急カルテタブから患者検索を選択後、医療機関を指定し、閲覧先の“患者ID”を入力する。
- 抽出された対象患者を選択し、**閲覧理由を入力して「確定」**ボタンを押す。
- カレンダーが表示されたら閲覧開始。

①参照したい医療機関を指定し、「患者ID」で患者の検索を行います。

カテ氏名	患者氏名	性別	年齢	生年月日	施設患者ID
デスト イチナイ	デスト 一内	女	36	1978/08/13	

②検索にヒットした対象の患者をダブルクリックします。

③閲覧する理由を入力し、「確定ボタン」を押します。

救急搬送による緊急閲覧のため

確定 閉じる

救急時における運用の流れ

患者搬送施設（情報参照側）

5. 患者カルテに閲覧したことを記載。（自施設にカルテがある場合）
6. 閲覧（上記閲覧依頼）後、原則3日以内に救急閲覧報告書を作成し事務局へFAXする。（**救急閲覧報告書の提出は必須**）
7. この方法は一時的に閲覧できる機能であるため、転院となる場合や継続して情報共有する場合は診療情報共有同意書で手続きを行う。

閲覧する施設と職員について

【施設】

情報提供施設に限って運用を行う。

※ 参照施設の情報公開はアップロード作業が必要だが、連携手続きが完了しないと共有できないことや、画像は画像共有システムを利用してアップロードをしており、救急対応も可能なため。

【職員】

情報取得に時間がかかる場合があるため、閲覧する医療機関の医師の責任のもとで、各医療機関のポリシーに従って許可された職種（看護師や事務職員等）が使用することとする。














救急運用 利用可能施設

2024年4月1日現在

利用可能施設
(44施設)

- 竹田総合病院 
- 山鹿クリニック 
- 会津医療センター
附属病院 
- 会津中央病院 
- 県立南会津病院 

- あづま脳神経外科病院 
- あづま脳神経外科病院附属
ほばらクリニック 
- 大原総合病院 
- 済生会福島総合病院 
- 福島赤十字病院 
- 福島第一病院 
- 南東北福島病院 
- わたり病院 
- 北福島医療センター 
- 保原中央クリニック 
- 公立藤田総合病院 
- 柊記念病院 
- 福島県立医科大学
附属病院 
- 福島南循環器病院 
- JCHO二本松病院 

- 寿泉堂総合病院 
- 総合南東北病院 
- 南東北第二病院 
- 南東北医療クリニック 
- 南東北眼科クリニック 
- 南東北がん陽子線
治療センター 
- 坪井病院 
- 星総合病院 
- 町立三春病院 
- 太田西ノ内病院 
- 太田熱海病院 
- 公立岩瀬病院 
- たむら市民病院 

- 会田病院 
- 白河病院 
- 白河厚生総合病院 
- 塙厚生病院 

キビタン健康ネット






地域医療介護連携
プラットフォーム

ID Link
データセンター

HumanBridge
データセンター

- 南相馬市立総合病院 
- 公立相馬総合病院 
- 渡辺病院 
- ふたば医療センター
附属病院 

- 松村総合病院 
- ときわ会常磐病院 
- いわき市医療センター 

各種デフォルト設定について ID-Link編 (1)

【情報検索方法】

閲覧先の“患者ID@ems”で検索。(患者名等での検索は不可)

【情報自動取得期間】

EMS登録時に最新データ取得を自動で行う期間は1ヶ月。更に過去分の情報を閲覧したい場合は手動でデータ取得可能。

【画像のダウンロード】

画像のダウンロードは不可。※閲覧は可

【閲覧期間 (アクセス権限期間)】

EMS機能を利用して閲覧した場合、3日間のアクセス権期間 (自動) を設定し、その後自動的にアクセス権が削除される。

※その間に共有依頼書の手続きを行うことにより継続して閲覧が可能。

各種デフォルト設定について ID-Link編 (2)

【救急ボタンの解除】

閲覧すると、閲覧施設および閲覧先施設の画面に「救急」ボタンが表示されるが、閲覧期間を過ぎると自動的に削除（アクセス権終了日の翌日朝6時）される。

		ログイン名	漢字名	カナ名	英語名	性別
<input checked="" type="radio"/>		f15f7aec19d99f3f	てすと 花子	テスト ハナコ	N/A	女性

【EMS 仮ID の削除】

EMS仮IDはEMS機能を利用して閲覧する際に”ems012345”などと仮のIDが付番される仕組みであるため、アクセス権が削除されても、基本情報や仮IDは残る。削除しない。

同意取得（依頼書）した場合は、協議会で修正登録することにより利用可能となる。

各種デフォルト設定について HumanBridge編

【情報検索方法】

医療機関名 + 閲覧先の患者IDで検索。（患者名等での検索は不可）

【画像のダウンロード】

画像のダウンロードは不可。※閲覧は可

【閲覧期間（アクセス権限期間）】

緊急カルテを利用して閲覧した場合、閲覧理由を入力して閲覧を行う。画面を閉じると連携は継続されないため、再度閲覧したい場合は緊急カルテを開き、閲覧理由を再度入力する。

※その間に共有依頼書の手続きを行うことで、その後通常の閲覧方法で閲覧が可能。

ログ監査について

事務局で救急機能を利用したアクセスログを出力し、月1回など定期的にログの監査を行っており、適正に利用することを促す。

ログ監査により、救急閲覧報告書が提出されていないなど、運用ルールに基づかない操作を確認した場合、ネットワーク利用者規程第15条に基づき当該職員へ指導・警告を行い、改善が見られない場合は利用停止の措置を行う。

福島県医療福祉情報ネットワーク協議会 キビタン健康ネット 救急閲覧報告書		救急・災害時 様式 【情報提供施設用】
一般社団法人 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会理事長 様 下記の患者における診療情報をキビタン健康ネット救急ルールにより閲覧しましたのでご報告します。		
報告日：令和 年 月 日		
閲覧日時	令和 年 月 日 時 分	
フリガナ		性別
患者氏名		男・女
生年月日	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	
報告書提出施設情報		
施設名		
電話番号		
閲覧者名		
提出担当者	部署	
※当書制作が閲覧者と別の職員の場合	氏名	
閲覧先施設情報		
施設名		
	※複数記入可	
救急閲覧確認事項（内容を確認の上、□に✓を入れてください）		
確認事項	<input type="checkbox"/> 救急閲覧について本人又は家族等へ以下の内容を口頭で説明した(予定)。 ・ 知り得た情報は目的外に利用しないこと ・ 今回の閲覧利用は一時的なものであること ・ キビタン健康ネットのホームページに説明資料が掲載されていること <input type="checkbox"/> 継続して閲覧する場合は診療情報共有同意書により手続きします。	
※この書類は、 閲覧3日以内に協議会事務局へ必ずFAX してください。		
FAX: 050-3730-0128		
一般社団法人福島県医療福祉情報ネットワーク協議会 〒960-8036 福島市新町4-22 福島県医師会館1F 電話: 024-525-8818		

お問い合わせ

一般社団法人 福島県医療福祉情報ネットワーク協議会

〒960-8036 福島市新町4番22号 (福島県医師会館1F)

電話 024-525-8818

FAX 050-3730-0128 024-525-8820

URL <http://www.kibitan-k.net>

E-mail info@kibitan-k.net

